

今日は、大変暑い中、小坂井高校の体験入学に来ていただき、ありがとうございます。

小坂井高校は、今年、創立49年目、来年度50周年を迎える、活気と活力に満ちた学校です。お配りした「学校案内」にもありますが、小坂井高校は、「主体的に学び続け、深く考えることができる、心豊かでたくましい生徒の育成」を目指しています。

校訓「篤志」を掲げ、目指す人間像として

深く考え、学び続ける人となる

努力を続け、たくましく生き抜く人となる

礼儀正しく、心豊かな、いのちをいつくしむ人となる

ことを教育目標としています。

これは、本校のスクールポリシーにも「育成を目指す資質・能力に関する方針」として示しています。

みなさんは、これからの人生において、超えなければならない壁や課題に遭遇することもあると思います。そのとき大切なことは、豊かな人間性や身に付けた教養に基づいて、深く考え、たくましく、しなやかさをもって正面から取り組み、努力を続け、乗り越えていく、そんな姿勢を持つことです。この姿勢は、いつでも、どんな立場になっても、そして何歳になっても大切なものだと私は考えています。

本校の「目指す人間像」には、そういう、将来に向けて人材を育てていくという意味が込められています。これからも、本校の教育方針の柱として大切にしていきたいと考えています。

さて、本校は普通科のみの「普通科単独校」です。

普通科高校では、高校での学びに引き続いて、より専門的な「知識や技能」、より深い「思考力や判断力」を身に付けるために、多くの生徒が、大学等の高等教育機関への進学を目指します。

高校の3年間で自分の適性を知り、自分に合った進路をじっくりと選択することができるのが普通科高校の良さでもあります。今まさに「学びの途中」にある皆さんには、5年後、10年後、そしてさらにその先を見据えて高校生活を送っていただきたいと考えています。

本校の生徒たちは、真面目で、何事にもしっかり取り組むことができる人が多いです。時には自分に厳しく真剣に、また時には大いに楽しもうとする姿勢を持っているのが本校の生徒たちです。仲間同士、お互いに刺激し合い、切磋琢磨し、伸ばし合える環境が学校の中にあります。

そして、私たち教員は「面倒見の良い、丁寧な指導」を心掛け、生徒の基礎学力の充実を図っています。生徒諸君の更なる成長を願って、温かく親身に、そして時には厳しく真剣に接しています。

学校での学びや経験は一生の財産になります。自分の可能性を広げ、自分を高めようという意欲のある皆さんを大きく育てる学校、それがこの小坂井高校です。ぜひ小坂井高校で、一生の財産を手に入れてください。そして、あなたたちのみらいを、この社会のみらいをかえていってください。

今日は、決して十分な時間ではないかもしれませんが、学校の様子や雰囲気を体感し、あなたたちの先輩である在校生の一生懸命な姿を見ていってください。そして、次の春、より多くの皆さんと、入学式でお会いできることを願っています。

保護者の皆さま、本日は大変お忙しいところ、小坂井高校にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。

この東三河地方には、個性豊かな高等学校が多くあります。その中でも、普通科進学校として、地域からの大きな期待を受けながら、着実に実績を確実に積み上げてきたのが、この小坂井高校であると、職員一同、自負しています。

今日は、公立普通科高校としての本校の取組や生徒たちの様子をよく見ていただき、今後のお子様の進路選択のための一助としていただけましたら、幸いに存じます。